



一橋大学附属図書館2022年度秋・冬学期

データベースガイダンス

学部生
院生対象

- 開催日時 10/5(水) 15:15~16:45
- 講師 データベース提供元
- 開催方法 ライブ配信
- 参加方法 事前申込制

オンライン

視聴用デバイスをご
用意ください

下記URLもしくは右のQRコードから
10/4(火)17:00までにお申込みください。

<https://hrs.ad.hit-u.ac.jp/v33/entries/add/537>



EBSCOhost EconLit with Full text, Business Source Elite

本学で契約しているEBSCOhostに含まれる経済学分野の2つのデータベースについてのガイダンスです。提供元であるEBSCO Information Services Japan 株式会社から講師をお招きし、EconLit with Full Textでの検索方法の解説と演習を中心に、Business Source Eliteならではの文献の検索方法をご紹介します。

EconLit with Full text

各国の専門経済誌および会議録や論文集に掲載された記事、書評、調査報告書等の情報を収録したデータベース。主要な経済学分野の学術誌の全文情報を併せて提供します。

Business Source Elite

経営学・経済学、国際ビジネス関連の雑誌論文記事を中心に収録した全文データベース。

「博物館資料保存論」講義受講の学生さんたちの施設見学がありました

2022年7月21日（木）に、附属図書館、社会科学古典資料センター及び学園史資料室の施設見学がありました。

この施設見学は、本学大学院言語社会研究科の学芸員資格プログラムの講義「博物館資料保存論」の一環として行われたものです。

職員の案内により、授業を担当する有賀暢迪准教授および学生5名が各施設を見学しました。

普段は立ち入ることができない貴重書書庫や保存修復工房では、貴重図書を傷めず末永く後世に伝えるための環境整備や閲覧方法について、担当職員より説明を受けました。

書庫内では虫やカビが発生しないよう予防措置を行うとともに、検知剤を使って資料に悪影響のあるガスの有無を調べたり、劣化の進行を防ぐために中性紙のカバーや保存容器を装着するなどの様々な保存処置を施していることが示されました。

参加者は、和書と洋書で虫のつき方は異なるのか、書架にちょうど収まる保存箱は一遍に作ることができたのか、など積極的に質問をしていました。

また、学園史資料室では本学にまつわる多様な所蔵品を目にしなが、アーカイブズについて説明を受けました。

「一橋の鐘」や、学帽、ガラス写真乾板、校舎の青焼き設計図面や写真アルバムなど、文書だけでなくモノ資料を前にして、参加者たちは興味深く見学していました。



貴重書の虫食いについて説明を受ける



温湿度計について説明を受ける

Yomocca コーナーで図書の展示を行っています

2022年8月29日～10月23日（予定）

朝鮮学校を知っていますか？

日本にはいくつかの外国人学校があります。そのうち最も数が多いのが朝鮮学校です。そこには「在日朝鮮人」「在日コリアン」と呼ばれる人びとが通います。

みなさんは、朝鮮学校・在日朝鮮人についてどれだけ知っていますか？どちらも歴史が長いですが、その内実は日本社会においてあまり知られていないのではないのでしょうか。

今回の展示を通じて、朝鮮学校と在日朝鮮人について少しでも知り、また、日朝関係や日韓関係について少しでも考えるきっかけになれば幸いです。

本展示資料は借りることができます。
ブックログ（仮想本棚サービス）から資料一覧をご覧ください。

